

今週のセルグループ (赤字)			8月23日(日)～8月29日(土)	
グループ	次回の日時	場 所	前回の証しなど	
グレイス 鈴木千姉	8/23(日) 午後5:30	北山宅	8/19 5名	主が働いてくださって出来ないと思っていたことがいつのまにか出来るように。感謝。
Gospel 鈴木尚姉	9/12(土) 午後7:00	Zoomで 分かち合い	8/8 3名	時間が与えられ、できる事が沢山ある、これも恵みだと気付かされた。
オイコス 磯貝姉	8/23(日) 礼拝後	交わり	7/26 5名	人の話に同調して自分が呪いの言葉を話していると気づきました。
からし種 磯貝姉	8/27(木) 午前10:00	Zoomで 分かち合い	8/13 4名	まず自分が主を見上げているかどうか。いつも主に従う者でありたいと思いました。
ユース 岩下兄	8/26(水) 午前10:00	Zoomで 分かち合い	8/5 4名	主を賛美しながら過ごし、どんよりした気持ちが平安に満たされることができている。
Rock 鈴木洋兄	9/2(水) 午後8:30	鈴木宅	8/19 4名	思いを込めて真剣に祈る中で、毎朝祈っている祈りが聞かれていることを思われ感謝。
シャローム 平岩姉	8/29 (土) 午前11:00	交わり	8/8 3名	主を賛美すること分かっているが、賛美が続かなかった。金曜日になって勝利できた。
リジョイス 杉本姉	8/25(火) 午前10:15	穂苅紀宅	7/28 3名	自分を祝福する、人を神を祝福する。忘れていたらすぐ祝福しますと宣言している。
なつめやし 高橋姉	8/23(日) 練習後	高橋宅	8/9 7名	賛美し続けるとおしゃべりをやめていて、心が平安でいられました。
ジョイフルI 穂苅兄	8/27(木) 午前10:00	モティベーション大学	8/6 4名	セルリーダーのためにお祈りください。
ジョイフルII 穂苅兄	8/28(金) 午後9:00	Zoomで 分かち合い	8/14 5名	腹が立ったがすぐに悔い改めた。主にある一致を求めるときまず自分の悔い改めが必要。
アガベ 長塚姉	8/30(日) 練習後	喫茶店	8/16 3名	聖会で互いに祈ることで御霊によって一つになる事が具体的にできた。主に感謝します。
サクセス 鈴木勝兄	9/27(日) 練習後	楽市楽座	8/16 8名	交わり。メンバーにインタビュー。インタビュー後は自由に交流。聖会や行事の話題。
リーダーズ セル	9/9(水) 午後7:00	Zoomで 分かち合い		8月はお休みでした。
ビジョン 平岩恵兄	8/23(日) 午後2:00	LINEで 分かち合い	7/26 2名	信頼し続けなさい。途中で投げ出さず祈りながら最後まで取り組む力が与えられました。
worship 長塚寛兄	8/23(日) 練習後	長塚寛宅	8/9 4名	セルリーダーのためにお祈りください。
牧場の羊 平岩姉	8/23(日) 午前8:30	第三教室	8/16 6名	人を祝福していった、心の中のおしゃべりを無視して過ごす平安があった。
中学生 梅田姉	8/23(日) 午前8:30	第四教室	8/16 3名	自分が学校でも喜んで証人になることで、人は集まってくる！常に喜んでいたい。
キッズ2 小山姉	8/23(日) 午前8:30	第二教室	8/16 7名	無条件で人を愛しなさいと語られ、あまり仲良くない友達を愛した。関係が良くなった。
キッズ1 芳井姉	8/23(日) 午前8:30	コイノニアルーム	8/16 4名	教会が楽しいのは「自分の！自分の！」ってしないで、一つになってるからだな。
Shine 神谷光姉	8/23(日) 練習後	楽市楽座	8/9 3名	神様の事を思っていない時は、それ以外(悪魔)の事を考えている。心の向きを変えた。
ギデオン 芳井兄	8/23(日) 練習後	コミュニティーセンター	8/2 4名	以前とは違い医者言うことを素直に聞けた。これが主がしてくださること。
カルバリ 野田兄	9/1(火) 午前9:30	野田宅	8/18 3名	神は偉大な方で、自分は主に愛されているんだと実感し、献身したい思いになりました。

クロス 野田兄	9/5(土) 午前9:00	野田宅	8/15 7名	交わりをしました。お互いのことを知り合うことができることは本当に嬉しかった。
神の家族 伊岐見真姉	8/25(火) 午後9:30	LINEで 分かち合い	8/12 2名	おしゃべりを相手にしているから、自分は必要ないのではないか。と思っていたんだ。
ぶどうの枝 成瀬兄	8/23(日) 午後1:30	交わり	8/2 4名	キャンプに参加もでき、仕事の目標達成もできた。神様第一にすることが正しい道。
恵み 菅原姉	8/23(日) 礼拝後	KODAMA	8/9 4名	礼拝に来れるか心配したが、神様に祈って信じてあきらめずに来ることが出来た。感謝。
オアシス 蟹江姉	8/25(火) 午前10:00	蟹江事務所	8/4 4名	神様の願いは姉妹がいつも喜んでいてくれること。会話の相手は誰か吟味すること。
Hope 山田邦兄	9/1(火) 午前9:30	第二教室	8/18 4名	聖会に行くバスですずっと兄弟姉妹と交わり喜びでした。もっと学びたい、主に支えたい。

礼拝奉仕		聖 日 礼 拝			祈 祷 会	
			司 会	奏 楽		奏 楽
今 週	8/23 (日)		大高愛姉	松下兄	8/27 (木)	鈴木尚姉
		午前10時より				
来 週	8/30 (日)		大高愛姉	鈴木千姉	9/3 (木) 聖餐式	鈴木千姉
		午前10時より				

祈りの課題

- ・人々の救いを覚えて
 - ▶家族知人をキリストへ
 - ▶教会近隣の人々の救い
 - ▶東海地方の救いのために
 - ▶日本の救いのために
 - ▶世界の救いのために
- ・ギデオン協会の働きのために
- ・セルグループの祝福
- ▶LITG人生変革グループの祝福

- ・プレーヤーハウスの祝福のために
- ・働きを覚えて
 - ▶バイブルスタディの働き
 - ▶リバイバルクワイヤーの働き
 - ▶リバイバルママズの働き
 - ▶那古野アウトリーチの働き
 - ▶祈祷会の祝福
 - ▶日曜礼拝の祝福
 - ▶牧師の働き

聖 日 礼 拝	(日曜)	(第一)	午前 10:00～11:30
キッズセル(子供礼拝)	(日曜)		午前 8:30～9:50
日曜礼拝バイブルスタディ	(日曜)		午前11:45～午後1:00 ☆礼拝に出席してから、ご参加下さい。
バイブルスタディ	(第1、第3火曜)	(昼) (夜)	午後 1:00～ 2:30 午後 7:00～ 8:30
祈 祷 会	(木曜)		午後 7:00～ 8:30
特別早天祈祷	(木曜)		午前 6:00～ 7:00

日曜日は教会へ

主の御手がともにある
名古屋バイブルチャーチ

〒451-0042 名古屋市西区那古野2-20-19
TEL 052-587-5060 FAX 052-587-5061 牧師 中西幸輝

主の御手 週報 NO.1621

2026年8月23日 (日) 発行 8月第4週

私たちのビジョン [宣教] (使徒の働き11:21) 主の御手が彼らとともにあったので、大ぜいの人が信じて主に立ち返った。

日曜礼拝

開始10時
開始13時30分(浜松礼拝)

- ・讃美
- ・祈り (祈りの姿勢をおとり下さい。)
- ・聖書交読 (司会者と交互に全員で読みます。)
- ・讃美
- ・メッセージ
- ・祈り
- ・神への感謝 (集会感謝の献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- ・主の祈り (初めての方はスクリーンをご覧ください。)
- ・自由献金 (本日は、伝道の働きのための献金が特別にあります。ご意志で自由にどうぞ。)
- ・連絡

お願い

(1) 礼拝後は、必ずコイノニアルームなど、室内にお入りください。道路上にとどまることがないようにお願いします。
(2) また、必ず一度は、コイノニアルームに立ち寄るようにお願いします。重要なお知らせなどがあります。

今年のテーマ 今日、私たちの主にとって聖なる日である。悲しんではならない。
[主を喜べ] 主を喜ぶことは、あなたがたの力だからだ。(ネヘミヤ記8章10節)



「ローマ10：17
ですから、信仰は
聞くことから始ま
ります。聞くこと
は、キリストにつ
いてのことばを通
して実現するの
です。」

聴力は最後まで残る

先々週に行われた全国聖会には、多くの兄弟姉妹が参加され、賛美やメッセージや祈り、また交わりの中で、それぞれが神様からの恵みをいただいたことを感謝します。私が受けた恵みの一つは、メッセージで語られた癒やしの証しでした。講師の先生はある時、「余命わずかの若い患者のために祈ってほしい」と医師である信徒に頼まれて病院に行かれました。癌^{がん}のためにやせ細り話すこともできない彼のそばで、師は癒やしのために祈り、福音を伝え、「信じるならば私の手を握ってください」と伝えるとかすかに握り返されたそうです。それから彼は奇跡的に回復し癒やされ、この奇跡を目の当たりにした病院のスタッフが大勢救われたということでした。証しの中で「聴力は最後まで残るんです」という師の

ことばが心に残りました。神様は一人でも多くの人が救われるように、死の直前まで福音を聞くことができるように備えてくださったに違いない、と主に感謝し、最後まで諦めないで癒やしを祈り福音を伝えよう、と信仰が励まされました。

信仰は聞くことから始まる

聖書には、「信仰は聞くことから始まります」とあります。私たちも多くは、クリスチャンの友人や知人、また家族などから福音を聞いて救われました。私も28年ほど前に、中学時代の親友に久しぶりに会った時、とりとめのない話をしている中で教会の姉妹を紹介されて、その姉妹から福音を聞くことができました。神様の不思議な導きを感謝します。

神様の願いは、人が「一人として滅びることなく、永遠のいのちを持つ(ヨハネ3：16)」ことです。主はすべての人が福音を聞くことができるように、一人ひとりに救いのご計画をもって働いてくださっておられます。

みことばを聞くと信仰が励まされる

ところで、福音を聞いて救われた私たちは、みことばを聞いて生きることができるようになりました。神様は礼拝のメッセージを聞く中で、また聖書を読む中で、一人ひとりにみことばで語ってくださいます。みことばを聞くと、私たち

の心は励まされ、必ず前進する方向、希望を持つ方向に導かれます。「わたしの口から出るわたしのことばも、わたしのところに、空しく帰って来ることはない。それは、わたしが望むことを成し遂げ、わたしが言い送ったことを成功させる(イザヤ55：11)」と書いてある通りです。

たとえば、経済の心配を抱えているときに、「明日のことまで心配しなくてよいのです(マタイ6：34)」と語られて、主に信頼することを思い起こし励まされます。病に苦しむ時に、「その打ち傷のゆえに、あなたがたは癒やされた(1ペテロ2：24)」と語られて、癒やしを受け取ることができます。自分を侮辱する人を「逆に祝福しなさい(1ペテロ3：9)」と語られて、罪から守られ、自分が祝福の恵みに与ることになります。みことばを聞き続けなければなりません。

いつもみことばを口ずさむ

みことばを聞き続けるために、いつもみことばを口ずさんでいることが大切です。私たちは忘れやすい者ですが、いつもみことばを口ずさむことで、いつもみことばを聞くことができます。たとえば、みことばを暗唱しようとする、何度口に出して言い、聞くことになります。そのようにして主からの平安をいただいて参りましょう。(鈴木千史)

夏キャンプ感謝

先週の木曜日から金曜日にかけて、2回目の夏キャンプが行われました。テーマは先回に引き続き「祝福し合おう」でした。今回は、毎日、参加者全員に「あなたを祝福します」と目を見て笑顔で伝えよう、と目標が与えられ、参加者は、プールや川で遊びながら、また日除けテントの下や部屋でかき氷や会話を楽しみながら、互いに「〇〇兄弟(姉妹)、祝福します」と祝福し合って過ごしました。そうして、自分自身が神様によって祝福され、人を愛する思いで心が満たされ、守られることを体験しました。

また早天では、心を注ぎ出す祈りを教えられました。罪の思いも、腹が立つことも、すべて神様に言うならば、心が修正されて行くこと、また、それを声に出して祈る大切さを教えられました。参加者は、緑あざやかなフィールドの、思い思いの場所に椅子を持って行き、心を注ぎ出して祈りました。

いつも主に心を注ぎ出して祈るならば、キャンプの楽しさは一時的なものではなく、この楽しさがずっと続く人生を生きることができると教えられました。キャンプの恵みを主に感謝します。

